

緊急のときのまちがった情報で 起きる問題

災害や感染症が起きたとき、いろいろな情報がひろがります。

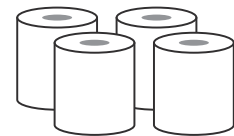
その中には、人をだます
うその情報もあるので気をつけてください。



CASE 1

まちが
じょうほう
間違えた情報が
インターネットで
ひろ
広がる

■新型コロナウイルスのときにうその情報がひろがりました。
「トイレットペーパーがなくなります」ということばを信じて、
たくさんの人がトイレットペーパーを
買いました。そしてトイレットペーパーが
お店からなくなりました。



緊急のときに正しい情報をえらぶ方法

- 情報が正しいか、確認してください！
- 緊急のときはいくつかの情報をくらべてください！
インターネットのほかに、本や新聞も調べてください。
- 信じていいところからの情報が確認してください！
- 情報が古くないか、確認してください！
- 正しいかわからないことは人には教えないでください！

緊急のときは、たくさんの方が起こります。

わからないときは、すぐにまわりの人や
『消費生活総合センター』に聞いてください。



PDFはここから見れます



横浜市消費生活総合センター

相談する
ところ

心配なときや、こまったときは相談してください。

横浜市消費生活総合センター TEL: 045-845-6666

平日 9:00～18:00

土日 9:00～16:45

横浜市経済局消費経済課 令和7年4月発行

緊急
(災害や感染症など)の
ときのために

だまされてお金を とられないために 読んでください



台風で家が
こわれたので、
なおしたい。



インターネットに
「商品がなくなる」と
書いてあるけど、
本当ですか？



役所から
「お金がもらえます」と
電話がありましたが、
本当ですか？

Check!

地震や台風や大雨や感染症はいつ起こるかわかりません。

だまされないように気をつけてください！

地震・台風・大雨のあとに 起こるお金の問題

地震・台風・大雨が起ると、
家についての相談が
ふえます。



CASE 1 家の工事の 問題

■「台風でこわれたところをなおすことができます」と工事の人に言われて
お金を払う約束をしました。高いお金なので、やめたいです。
やめることはできますか？

気をつけること

- 「大変だ。はやくなおしましょう」と工事の人から不安なことばを言われたときは、
すぐにお金を払う約束をしないでください。
- 一人で決めないで、まわりの人に聞いてください。
よく考えてお金を払う約束をしてください。
- ほかの工事の会社にも、いくらお金がかかるか
確認してください。



CASE 2 保険 (災害でもらえるお金) の問題

■私の家に保険のお金をもらうための手伝いをしてくれる
会社の人がきました。「台風があったからお金がもらえる」と
言われました。お金をもらう約束をしてもいいですか？



気をつけること

- お金がもらえるか、自分で保険の会社に確認してください。
分からないときは、まわりの人に相談してください。
- うそをついて保険のお金をもらうと犯罪になります。
- 手伝うかわりに、たくさんのお金をとろうとする悪い人もいます。
気をつけてください。



感染症が多いときの問題

新型コロナが多かったとき、
悪い人たちがこまっている人から
お金をとる問題がたくさん起きました。



CASE 1 買ってない商品が とつぜん 家にとどく

■買ってないのに、「マスク5まい」と書いてある荷物が家にとどきました。
お金を払うための手紙は入っていませんでした。
マスクが売っていないので使いたいです。でも不安です。
お金を払うひつようはありますか？

気をつけること

- 自分がしらない荷物/商品がとどいたら、
どこ(だれ)からきた荷物が確認してください。
- 人にとつぜん買ってない商品をおくことは禁止です。
すぐに商品をすてることができます。
お金を払う必要はありません。



CASE 2 なりすまし (他の人や会社のふりを すること)の問題

■市役所から、「あなたにお金を払うので、口座番号を教えてください。」
という電話がありました。教えてもいいですか？

気をつけること

- 悪い人が市役所や銀行や携帯電話の会社の人のふりをして、
お金をだましとる犯罪が起きています。
市役所や銀行や携帯電話の会社の人が、
電話やメールや家に来て口座情報(銀行の番号)や
暗証番号(銀行からお金を引き出すときに必要な番号)を
聞くことはありません。絶対に教えないでください。

